

豊田市PCB処理 安全監視委員会だより

平成 16 年 12 月
第 4 号

豊田市では、日本環境安全事業(株) (旧環境事業団) が行う豊田 PCB 廃棄物処理事業における安全性、環境保全の確保のために、施設の計画や建設、操業などを監視していく「豊田市 PCB 処理安全監視委員会」を設置しました。

委員会の活動内容は、この「委員会だより」や市のホームページなどで公開していきます。

北九州 PCB 廃棄物処理施設の視察

安全監視委員会では、平成 16 年 10 月 19 日(火)に国の PCB 廃棄物広域処理事業のひとつであり、最も先行する北九州 PCB 廃棄物処理施設を視察しました。

視察には安全監視委員 12 名のほか、オブザーバーとして愛知県環境部廃棄物対策課と豊田市消防本部が同行しました。

【視察先】

日本環境安全事業(株)

北九州 PCB 廃棄物処理施設(第 1 期)

- ・敷地面積：約 24,000m²
- ・処理能力：0.5t/日(PCB 分解量)
- ・処理方式：脱塩素化分解方式
- ・稼働予定：平成 16 年 12 月

視察時は PCB を使った試運転中



視察外観

【視察の感想】

視察後、監視委員から次のような感想が寄せられました。

- ・先行している北九州事業を拝見し、臨海工業地帯に位置するなど、立地条件で豊田事業との違いを認識致しました。
- ・豊田 PCB 廃棄物処理施設と類似設備が視察出来て大変参考になった。ペーパー上と違い施設の安全性、処理体制の確保が見て感じられた。
- ・現実に現場を直接自分の目で観る事が一番認識できます。その事からも今回の視察研修は有意義であった。
- ・試運転及び雨天の為、視察に対して制限があったりし、じっくり見られなかったのが心残りであった。

【視察の概要】

- ・見学者通路から、洗浄装置、真空加熱分離装置等の処理設備を視察。
- ・処理施設の奥に設置されており、見学者通路から見るできない設備の状況を確認するために、モニターが設置されていました。
- ・見学者通路からは中央監視室も見学することができました。
- ・情報公開ルームには、トランス、コンデンサ等の内部構造のわかるものが展示してありました。



施設の視察

【視察での質疑応答】

(質問) 作業者は、中に入る時は靴を履き替えるのか。

(回答) 入り口に更衣室があり、そこで靴や作業服を着替える。

(質問) 作業者が、自分が現在どの管理レベルのエリアにいるのか把握できるようになっているのか。

(回答) 各作業室の入り口のドアに、管理レベルを大きく表示している。

(質問) 作業者は10年間の担当制か、それともローテーションするのか。

(回答) 担当制である。専門の資格を持っている者が作業を行っている。

(質問) 液抜行程から液処理工程までの配管の中には、PCBがたまっていると思うが、その長さはどのくらいか。

(回答) 超概算で100m程度と思われる。

(質問) 配管のパイプの材料は何か。破裂の恐れはないか。

(回答) ステンレスと炭素鋼を使用条件により使い分けている。高温、高圧ではないため、10年間の操業のうちで、金属疲労などによる破裂はほとんど考えられない。

(質問) 万が一、モニタリング結果が基準値を超えたらどうするのか。

(回答) 直ぐに施設を停止して、原因究明等の対応をすることになる。



中央監視室



情報公開ルームの展示物

平成 16 年度第 1 回豊田市 PCB 処理安全監視委員会について

北九州 PCB 廃棄物処理施設の視察の後、同施設のプレゼンテーションルームにて、平成 16 年度第 1 回豊田市 PCB 処理安全監視委員会が開催されました。

【議事の内容】

(処理施設設置工事の進捗状況について)

本市細谷町で建設されている、豊田 PCB 廃棄物処理施設の設置工事の進捗状況について、日本環境安全事業(株)から説明がありました。

設置工事の状況

- ・ 4 階までの鉄骨建て方が終了し、4 階フロアのコンクリート打設も終了しています。
- ・ 蒸留塔は、8 本中の 6 本が設置終了しています。

処理設備の工場立会い

- ・ 施設に設置する処理設備について、確実な性能にしてから設置するために、メーカーの工場立会いを 8 月上旬から行っています。



工事現場（北側から）



工事現場（南側から）

(豊田市 PCB 廃棄物処理計画(案)について)

豊田市内で保管、使用されている PCB を適切に処分するための、「豊田市 PCB 廃棄物処理計画」の策定について、事務局から説明がありました。

- ・ 高圧トランス、高圧コンデンサ等は平成 20 年度末までにすべて処分することを目標とします。
- ・ 安定器等の豊田事業の非対象物は、国の事業化を待って適切に処理します。

【委員からの主な質問と回答】

(質問) 解体工程でバンドソーを使うということだが、金属と金属ということで火花は大丈夫なのか。

(回答) 刃の切断面の温度、切断される方の切断面の温度は、高くても 60 以下で火花は出ないし、オイルミストもほとんど出ない。

(質問) 事業終了時に、PCB が残っていないように処理施設自体も安全に解体できるのか。また、解体期間はどのくらいか。

(回答) 万一 PCB が付着していた場合には、無害化処理を行いながら解体していく施設になっている。解体期間は 1 年間で、受入は行わずに解体だけを行う。

【豊田市 PCB 処理安全監視委員会委員】（ :委員長 :副委員長）

周辺自治区の代表

	中村 紀一	朝日丘コミュニティ
	江坂 俊彦	逢妻コミュニティ
	兵藤 勝利	竜神コミュニティ
	太田 幸治	竜神コミュニティ
	安田 和喜	若林コミュニティ
	寺田 敏	若園コミュニティ

公募市民

	浅野 智恵美	環境カウンセラー
	伊藤 圭一	会社員
	三浦 聖子	看護師

周辺企業代表

	近藤 廣一	大豊工業株式会社
--	-------	----------

学識経験者

	岡本 勝司	豊田加茂医師会
	藤江 幸一	豊橋技術科学大学工学部教授
	松田 仁樹	名古屋大学大学院工学研究科教授

【豊田 PCB 廃棄物処理事業に関するお問合せ】

日本環境安全事業株式会社

豊田事業所

豊田市小坂町 1 丁目 8 番地 7

ベルトピア豊田 6 階

TEL : 0565 - 37 - 7226

FAX : 0565 - 35 - 6568

日本環境安全事業株式会社

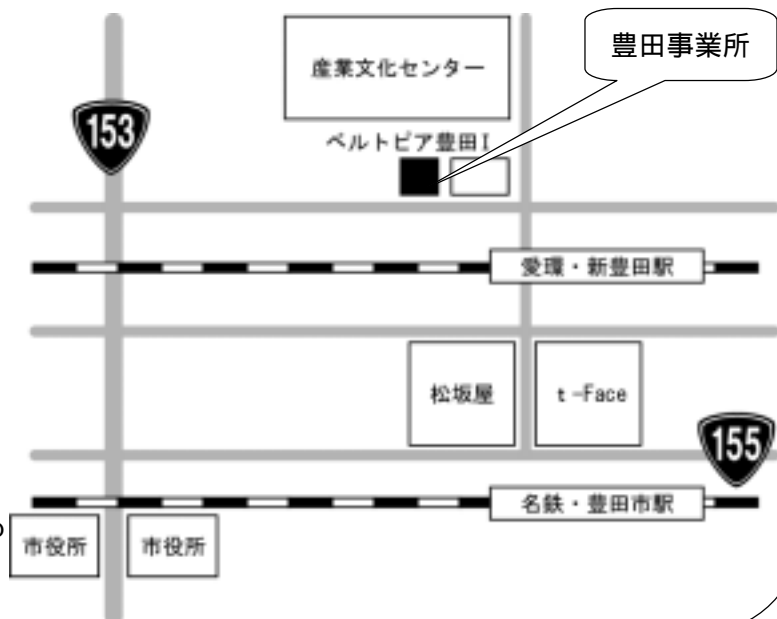
東京都港区芝 1 - 7 - 17

住友不動産芝ビル 3 号館 4 階

TEL : 03 - 5251 - 1017

FAX : 03 - 3592 - 5606

<http://www.jesconet.co.jp>



安全監視委員会の傍聴ができます。詳しくは広報とよたなどでお知らせします。安全監視委員会にて配布された資料は、市ホームページまたは日本環境安全事業(株)ホームページにて公開されています。

【連絡先】

豊田市 PCB 処理安全監視委員会事務局

豊田市環境部環境保全課

TEL : 0565-34-6628

FAX : 0565-34-6684

E-mail : k_hozen@city.toyota.aichi.jp

<http://www.city.toyota.aichi.jp/division/ae03.htm>

